

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1 (Tel) 059-228-1205

(HP) <http://www.miegyoren.or.jp/> *ネット上で公開しています。「養殖情報ネットワークみえ」のトップページに入口があります。

【海況=18日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は16.0～19.3℃、白子港の水温は平年より高め、比重は平年より低めで推移しています。

＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。

＜栄養塩類＞南勢、鳥羽の一部でやや少なくなっています。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】 19日0時～11時現在、潮位図に比べて -12cm～ +8cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

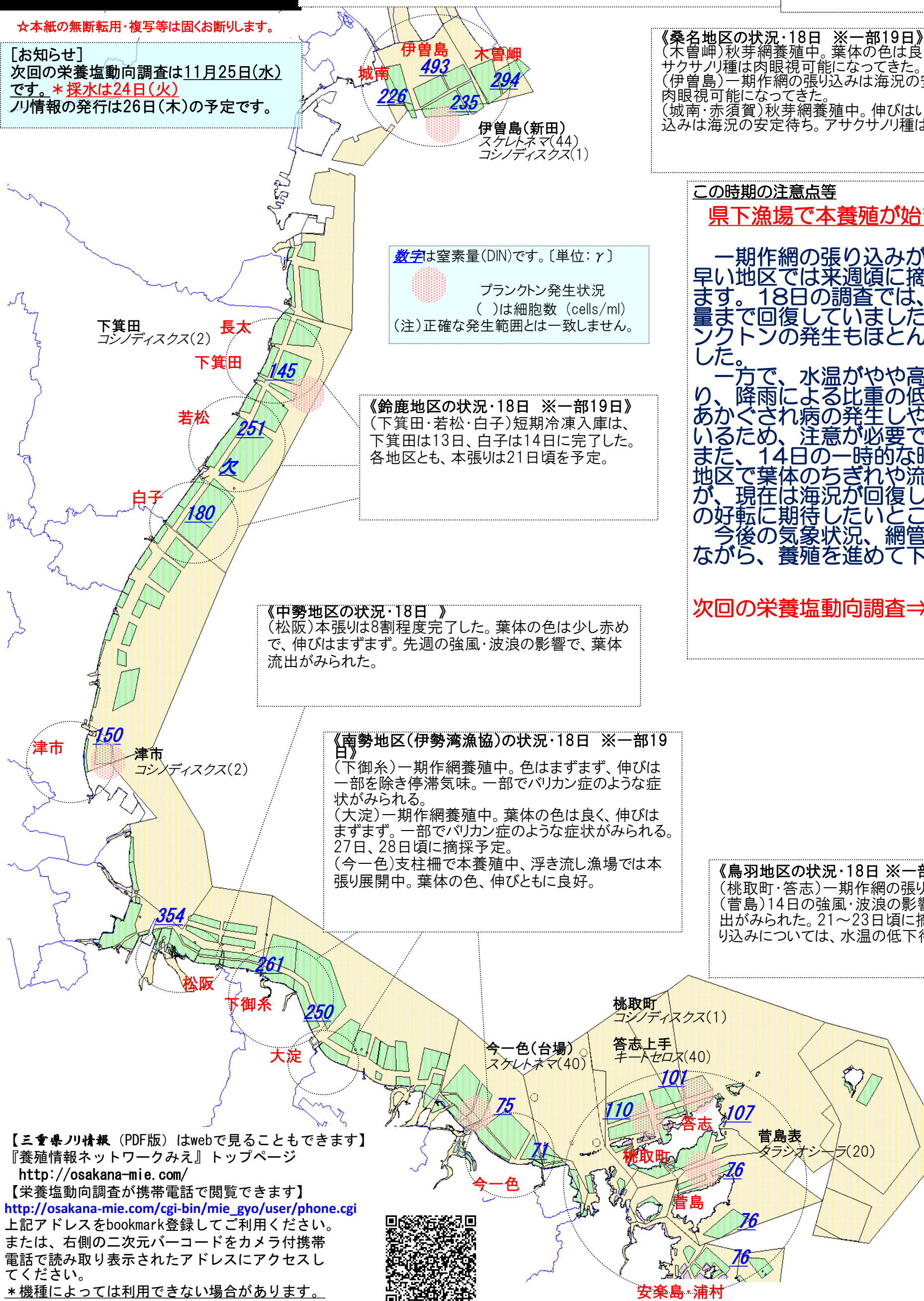
★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】

次回の栄養塩動向調査は11月25日(水)

です。*採水は24日(火)

り情報の発行は26日(木)の予定です。



この時期の注意点等

県下漁場で本養殖が始まってきました。

一期作網の張り込みが始まってきており、早い地区では来週頃に摘採が予定されています。18日の調査では、栄養塩が概ね十分まで回復していました。また、植物プランクトンの発生もほとんどみられませんでした。

一方で、水温がやや高めで停滞気味であり、降雨による比重の低下もみられます。あかくされ病の発生しやすい海況になっているため、注意が必要です。

また、14日の一時的な時化により、一部の地区で葉体のちぎれや流出がみられましたが、現在は海況が回復してきており、今後の好転に期待したいところです。

今後の気象状況、網管理等に注意を払いながら、養殖を進めて下さい。

次回の栄養塩動向調査⇒11月25日(水)

【三重県のり情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】

『養殖情報ネットワークみえ』トップページ

<http://osakana-mie.com/>

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】

http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi

上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。

または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。

*機種によっては利用できない場合があります。

